

赤江 公民館だより

赤江地区民 みんなの合言葉

- 気持ちのよい あいさつを交わしましょう
- ごみを拾って きれいな町にしましょう
- 青少年の非行を防ぎましょう

赤江交流センター発行 TEL・FAX(0854)28 - 8982
メールアドレス akae.cs@city.yasugi.shimane.jp

No.150 令和5年 10月号

『松江圏域健康長寿しまね推進会議』 会長賞受賞

この度、才下自治会の『才友会』で取り組んでおられる活動のひとつミニサロンの取組が評価され、『松江圏域健康長寿しまね推進会議』の会長賞を10月10日に受賞されました。現在、赤江地区では4自治会で取り組んでおられますが、その中で『才友会』は、12年にわたり、取り組んできておられます。これは、皆さんが集う場を持ち、安心して年を重ねていけるような地域づくりの活動の積み重ねが評価されたものだと思っています。



更に、『健康長寿推進会議会長賞』や『県知事賞』もあるようです。今後も、才友会の皆さんには、引き続いての活動を期待しています。また、それぞれの自治会におかれましても、お互い集って、自治会のこと、赤江のことなど話題にしながら、よりよい住みやすい地域となれればと思っています。この度の受賞本当におめでとうございます。

館長のよもやま話



皆さんにとってこの夏はどうでしたでしょうか。異常に気温の高いこの夏、これからも当たり前になるということが心配です。我が家は、今年から、近くの営農組合に六反ほど耕作を無理やりお願いし、随分楽になりました。残りの八反あまりの収穫も無事終わることができました。後は、めだかクラブと赤江小学校三年生のもち米

のみとなりました。田植え同様、寿朗会と有志の方のご支援で収穫作業ができるように思っているところです。

さて、いつもの話となります。

まずは、10月1日(日)、4年ぶりとなる赤江町民体育祭が、朝のグラウンド状況が悪く開催することができませんでした。前日は、自治会の役員の方、安来スポーツ協会の皆さん及び小学校からも参加いただき、会場準備を行いました。スタッフの皆さんも半日とはいえ、久しぶりの開催ということで、開催に向けての不安と期待の表情がみられました。どうも聞くところによると、開催された地区でも、不参加の自治会が多数あったという話も聞きました。現在、赤江地区でも、自治会単位で参加できるのは、この体育祭のみであるように思っています。色々なことを考えると、来年こそは、開催できればと思っているところです。大会に向けてそれぞれ自治会でも準備されたことと思います。ご苦労様でした。

少し、前に振り返ります。様々な戦争に関わる慰霊の集いに参加する機会がありました。その一つ9月17日(日)に、「安来市平和のつどい」が布部ふれあい体育館を会場に行われ、赤江地区からも「平和への願いを記したあんどん」づくりに児童クラブの皆さんが取り組まれたこともあり、一部だけですが参加させていただきました。ステージに、「アオギリ」と「クスノキ」の絵があり、疑問に思いました



「安来市平和のつどい」の様子

が、それは、広島原爆の時に生き残った樹木だったことを後で思いました。続いて、24日(日)、法雲寺で「赤江地区戦没者慰霊祭」が昨年度に続いて開催されました。式では和尚さんが、亡くなられた方々を一人ひとり読み上げられた時は、この小さい地区でも多くの方々が戦死されたことを改めて考えさせられました。私ごとながら、父親の



「赤江地区戦没者慰霊祭」の様子

兄ふたりも戦死と病死で命を落としています。23日(土)、来年度は京羅木山登りを企画してはどうかという思

いから「京羅木平和観音法要」に併せて山伏塚巡りの企画に参加してみました。山伏塚へは、途中道に迷い、とんでもない山登りとなりましたが、観音法要は、昔ながら厳粛なほら貝から始まる法要でした。しかし、初めての道なきコースは辛いもありましたが、本来のコースはそれほどのことはありませんでした。山頂から、月山も近くに見



京羅木山山頂からの風景

え、さすが、毛利が陣をしいたことが理解できました。

17日、「平和の集い」のあった日、中海ふれあい公園では「肉食まつり」があると聞いていたので見に行きました。これは、昨年、安来こども会議で提案されたことだと聞いて、どんなものかと思い行ってみました。私は少し早い時間でしたが、多くの方が来ておられ、帰りの道は大変な渋滞でした。

18日(祝日・月)に「はつらつスポーツ大会」を寿朗会との共催で行いました。11チームに参加いただき、それぞれ3～4名のチーム対抗で、モルック、フロアカールなど5ゲームを行いました。私も事前に体験してみましたが、なかなか面白い競技でした。警察の反射テストもあり、私も挑戦したところ、63歳との判定に少し喜びました。なお、この企画には、5名の安来高校の男子生徒がボランティア活動で協力してくれました。大変助かりました。高校生の参加してもらうことで、お年寄りと若い世代の方々の接する場ができるのではないかと感じました。

そして、12日(火)からは安来一中の女子生徒3名、引き続いて26日(火)からは安来三中の男子生徒二名の「職場体験」がそれぞれ3日間ありました。三中の職場体験の初日、11月26日に予定している「カリフォルニアロールづくり」の体験をしてもらいました。私も初めて作りましたが、生徒も頑張っ



「三中職場体験」の様子

て作ってくれました。講師をしていただいた方は長いことホノルルで生活され、安来市に1ターンされた方ですが、この安来市にも様々な特技をお持ちの方がおられると改めて感じました。扎扎实り、男子生徒ということで、交流センター前のマリーゴールドのプランターの片づけの仕事も手伝ってもらいました。

そして、10月になり、5日(木)赤江小学校の二年生が昨年度に引き続いて、「交流センター巡り」ということで来てくれまし



「交流センター巡り」の様子

た。私の能力として二年生に交流センターの業務を伝えることは、かなりハードルは高いものがあると思いますが、子供たちにとって交流センターのことを理解してもらうには大変よい企画だと思っています。

同日、情報科学高校に寿朗会の役員2名の方と、今後予定している「スマホ」の活用について事前打ち合わせに出かけました。私は、恥ずかしながら全くの情報機器音痴

です。私にとって現職のころは、まだ重要視されてなく?対応できたことを思うと幸いでした。

そして、12~13日、広島で、「全国公民館研修大会」があり主事、2名が申し訳なさそうに参加したいと言われ、私は「是非、参加して下さい。交流センターは任せて下さい」と強がりを書いて参加してもらいました。本当に嬉しいことですが、この2日間心配してか多くの方にお越しいただきました。改めて、主事の存在感の高さを感じました。私の自身の力不足を感じた2日間でした。

どうも、少し書く余裕があるようです。赤江小学校、特にPTAの皆さんが、150周年記念事業で、一人の児童の提案から「赤江小学校から花火」という思いに感じられ、その思いが、28日(土)に実現することとなりました。私は全くご支援できませんでしたが、関係する皆さんが、自分の仕事を犠牲にしながら取り組まれたことと感じています。時間が許せば、多くの方々に、多分今年最後の花火をご覧いただければと思っています。

来月11月12日(日)には、交流センター最大のイベントである「文化祭」を開催いたします。主事ふたりが今、一生懸命その準備をしてくれています。多くの皆さんの来場を期待しているところです。今回もやはり長くなってしまいました。しかも先月より...反省

長くなったついでに、今、方々の庭から甘い香りしています。ご承知の金モクセイの香りです。銀モクセイもありますが、香りが強いことからか金モクセイが多いようです。この金モクセイは中国から入ったものですが、どうも雄株のみ入ったようです。同じよような樹木に沈丁花(ジンチョウゲ)もあります。



おしらせ

11月の行事予定

11月3日(日) あかえふれあいウォーキング大会~ぶり山周辺ぶらっとウォーキング~

11月12日(日) 赤江文化祭(10月配布のチラシをご覧ください)

11月13日(月) めだかクラブ「運動会」

11月26日(日) カリフォルニアロールづくりの会(10月回覧のチラシをご覧ください)